

ANNUAL REPORT

2022/4/1-2023/3/31

パトラン10周年記念号



PATORUN 10YEARS ANNIVERSARY

SINCE 2013

おかげさまで
10周年
ANNIVERSARY



全国のパトランナー、そして活動を支えてくれる皆様のおかげでパトランは開始から10年を迎えることができました。



記念すべき活動1回目。
2013年1月8日にパトランは福岡県宗像市でスタートしました。開始当初は今の様な赤いユニフォームもなく、バラバラでルールもなく手探りで活動のあり方を探っていました。

2013



パトラン通信発刊
パトラン通信第1号はこちら。A4サイズの表面のみから始まりました。

2014

「YOUNG JAPAN ACTION」でグランプリ受賞

2015

住友生命主催のヤングジャパンアクションで第1回グランプリを受賞し、全国放送のCMで活動が紹介されました。当時、住友生命の広告塔だった浅田真央さんが参加したことも話題に。パトランが全国に広がるひとつのきっかけとなりました。



パトランJAPAN発足

2015年よりパトランJAPANが発足し、全国の仲間の交流につながるFacebook上にJAPANグループが立ち上がりました。また、この年から8月10日のパトランの日もスタートしました。

2017

パトっちスタート

パトランの活動成果を集計するためにパトっちを導入。

登録メンバー2,000人

全国での登録メンバー数が2,000人を突破しました。

2021

PATORUN CLUB TEAMスタート

企業版パトランチームの第1号として、日本電解株式会社パトランクラブチームが設立しました。

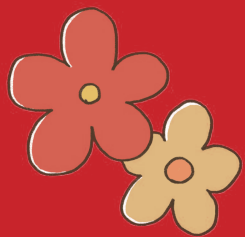
2023

活動10周年

2023年1月8日で活動を開始して10年を迎えることができました。1月には東京で10周年記念式典を開催し、多くの皆さんにご参加いただきました。

2013年1月にスタートした当初はこんなにたくさんの仲間ができるとは夢にも思いませんでした。今日に至るまでは紆余曲折で平坦な道のりではありませんでしたが、今があるのは全国にいる仲間の存在があったからこそ。日々のみなさんの活動に未来を変える可能性を感じ、パトランへの情熱が尽きたことは一度もありません。パトランで描く未来像にわくわくしながら、一緒にパトランを日本の文化にしていきましょう！パトランをこれからもよろしくお願いします。





地域密着防犯「パトラン」は仲間と共に全国へ拡大中！

あなたがパトランを始めたきっかけは何だったのでしょうか？ランニングのモチベーション維持？せっかく走るなら地域のために？パトラン姿がカッコ良いから？仲間と走ってみたかった？楽しそうだから？結構「わがままなきっかけ」ではなかったでしょうか。それでいいんです。楽しみながら「地域密着防犯」ができるなんて素敵なことではないでしょうか。そんなパトロールランニングも今年で10周年。自分のために、が地域のために、仲間のために、楽しさとやりがい広がって深まる。そんな10年ではなかったでしょうか。

改めて、パトランの楽しさとやりがいとは何なのか？振り返って考えてみませんか？

松戸市在住
麓 加誉子

赤いシャツと腕章 響くあいさつ

赤いパトシャツを着ると、自然と気持ちが引き締まる。そう話すパトランナーは多いです。でもあまり負いすぎないで、気楽に気軽に。できる時にできる人ができることを、がパトランです。

腕章はパトランのものをやる方は多いですが、地域のものをする方もいます。反射材としても優秀な腕章。

さらにきりりとした気持ちになりますね。

ランニング、ウォーキング、星屑作戦（ゴミ拾い）、自転車。パトロールのやり方もそれぞれですね。共通点は顔を上げて視野を広く持つこと、あいさつ。お返事がもらえると嬉しくて、パトロールの距離が延びたりして。皆さんはどんな時にパトロールしていますか？しっかり時間を確保して？それとも用事や仕事の隙間時間でしょうか。認定パトランナー一号、栃木在住の「あささん」は、「走れるモチベーションと時間」を上手に捕まえるパトランナーです。

休みの日はしっかりと時間と距離を見回り、お仕事のある日は隙間時間も逃しません。フェイスブックグループページへの「あささん」の投稿をチェック！です。パトランナーは地域の行方不明者や不審者情報に気を配って見回るので、迷子のお子さんや認知症の方の保護に至ることもあります。京都チームの谷川さんもそのひとり。昨年、師走の寒い日、パトラン中に高齢者の保護をしました。

走り続けた10年。 パトロールランニングの軌跡

地域にチームがない場合、あなたが中心となってチームを立ち上げにチャレンジするのも、パトランを楽しむひとつの方法かもしれませんね。

今年はパトラン10周年。活動開始からなんと10年を迎えました。全国にパトランナーは2800名、チームは16チーム、パトランナー不在の都道府県は残すところ4県となりました。

そんな広がり続けるパトランですが、2013年の活動開始時は5名。現代表の立花さんが当時行っていた環境活動に取り組み仲間が犯罪被害に遭ったことをきっかけにスタートしています。地域活動とスポーツの連携が面白いと広がりを見せましたが、地域チームが立ち上がったは消滅する数年がありました。

2015年に改めて全国展開を目指して「パトランジャパン」を設立し、地域チーム立ち上げの基盤づくりに奔走します。全国組織の立ち上げは功を奏して、各地域チームが定着を見せ、認定パトランナー制度も始まりました。すっかり馴染んで皆さん活用中の活動登録システム「パトっち」は、2019年9月からのスタートです。

捜索願が出ている方の特徴を事前に把握し、意識しながら見回っていたところ似た方を発見し声がけ、保護となりました。京都府城陽警察署から感謝状が贈られています。皆さんも地域の情報をチェックしましょう。

仲間と走ろう！ 全国へ広がる地域チーム

パトランの楽しみといえば「仲間ラン」も大きなひとつ。これがあるからパトランはヤマレナイ！という方は多いのではないのでしょうか。コロナ禍で自粛していた合同パトランも再開され、また仲間と一緒に走れる楽しさが復活しました。

仲間と走るといつもより楽に走れるのはなぜでしょうか。距離がいつもより長いのに、あれ？走れちゃった！とびつくりすること、皆さん経験しているのでは。楽しく走れて距離に自信がつく。仲間がいるから、チームだからパトランは長く続くのです。

長く続いている地域チームといえば宗像チーム。パトランがスタートした10年前、2013年に設立された最古参のチームです。設立当初から週に2回の定例活動が続けていて、これまで総計750回を超える活動回数を誇ります。登下校時の子ども見守りパトラン（子パト）や放課後等デイサービスとの連携企画「パトランOne-day」など、目的意識を高める取り組みに楽しくチャレンジしています。皆さんの地域チームの取り組みにはどんなものがありますか？フェイスブックグループでぜひ共有＆自慢してみてください。

突然のコロナ禍に見舞われた2021年は活動継続さえも危ぶまりましたが、事務局と全国の皆さんの熱意で乗り越え、2021年からは企業との連携「パトランクラブチーム」や放課後等デイサービスとの連携「パトランOne-day」などのワクワクする企画が始まっています。

広がる楽しさ 深まるやりがい

日々の活動に追われてしまいがちですが、パトランジャパン事務局のさまざまな企画も要チェック！です。皆さんが楽しく活動を続けられるように、たくさんさんの仕掛けを用意しています。フェイスブックグループでの活動報告や情報共有は、全国の仲間からの励ましをもらえる場です。せっかくパトランナーになったのなら「認定パトランナー」を目指したり、「パトっちランク」をアップさせるのも、良いモチベーションになりますね。もしかしたら、「パトランアワード」で表彰されちゃうかも！？毎月のライブ配信「パトラン情報局」は各地域の活動がリアルに伝わるので、ぜひ視聴ください！

その他、パトランナー向けに、テーマを設けてのワークショップ「パトランサミット」や、交流ラン企画「パトニック」も不定期に行っていますよ！

パトランナーに限定しない企画として、誰でも参加できるラン企画「PATROL RUNDAY」やリレーマラソン「リレーシヨニシップラン」があります。初開催は京都でしたが、毎年開催地を変更するので、今年はどこかな？パトランジャパンの情報発信は、追えば追うほど日々の活動が楽しくなります。定期的にサイトをチェック！です。

「その走りはためになる」 広げ、パトランの輪！

きっかけは「自分のため」だったかもしれないけれど、続けていると「家族のため」「地域のため」「仲間のため」「防犯のため」と「ため」が増えていくのが、パトランのやりがいではないでしょうか。

そして「健康に良くて」「仲間ができて」「居場所ができる」、何より「楽しい」。

だからパトランという活動は10年続いてきたし、これからの10年も広がっていきます。きつと。いえ、絶対。

今日も赤いシャツであなたのまちに安心を。広がれ！パトランの輪。

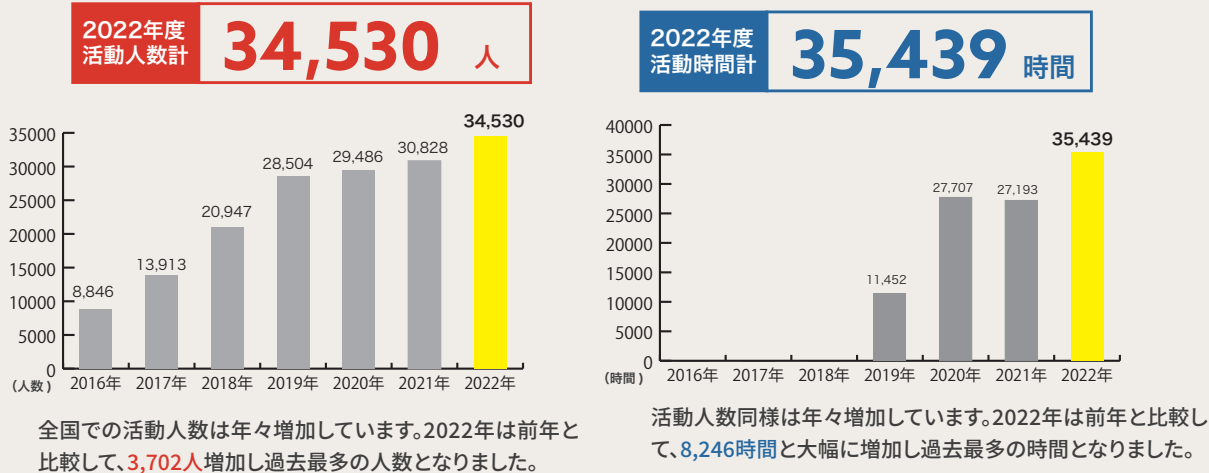
さあ、レッツパトラン！



PATROL RUNNING

パトロール実績

全国各地で1年間でのべ**34,530** 人がパトロールを行いました。
パトランにより街を見守った時間は**35,439** 時間となります。



パトラン中に発見した事案は行政や警察へ通報連絡することで、安心して暮らせる地域づくりに努めています。

現場対応・街の異変

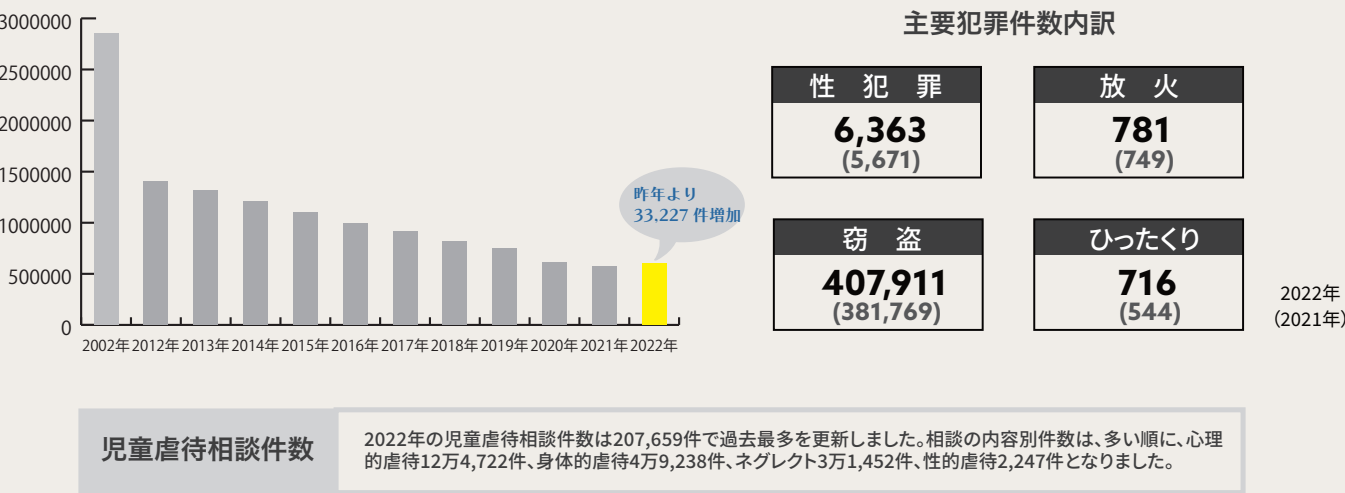
- 2021年度は全国各地で**379** 件の現場対応を行いました。
- 980** 件の街の異変を報告し、そのうち、**105** 件が改善されました。
- その他事案として **386** 件の対応とごみ拾い**2,524** 件を実施しました。

救命／人助け	不審人物・車両	放置車両	放置自転車	道路の危険箇所	交通事故
10 件 (+8)	35 件 (+5)	132 件 (+120)	132 件 (+1)	356 件 (+110)	17 件 (+7)
街灯切れ	落書き	不法投棄	その他	ごみ拾い	
271 件 (-36)	16 件 (-15)	283 件 (+30)	1543 件 (+1157)	4498 件 (+1974)	

() 前年比

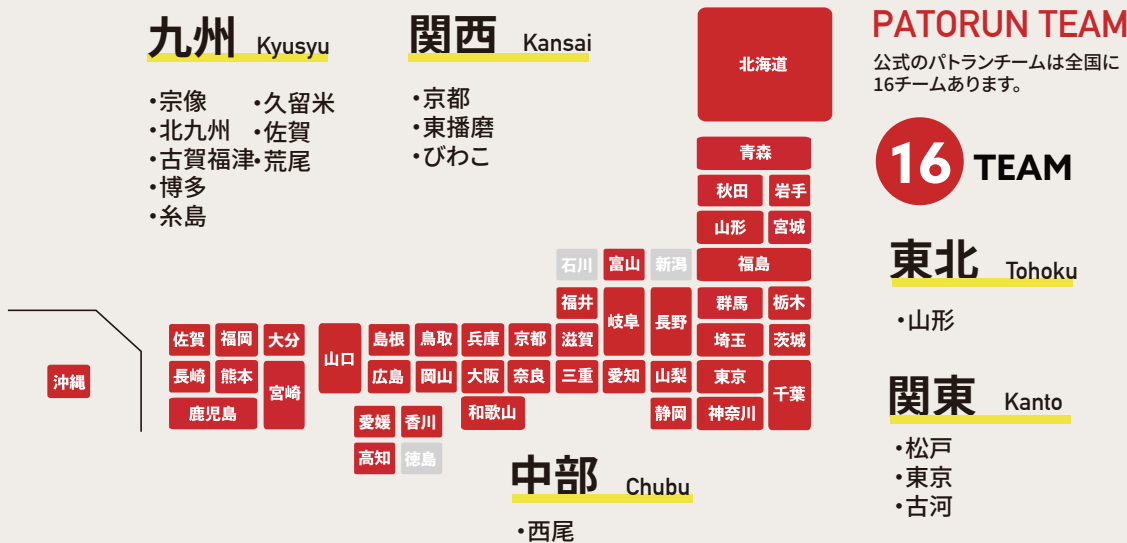
犯罪件数の推移

日本全国の刑法犯の認知件数は **601,389** 件となり、2021年度より**33,227** 件の増加となりました。



パトランの展開

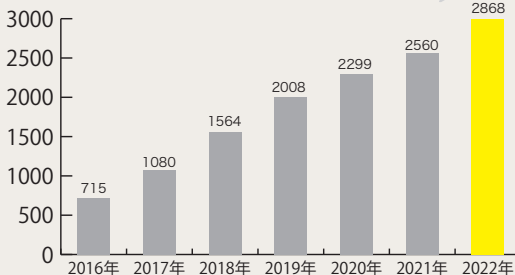
全国 **44** 都道府県で展開し、登録メンバーは**2,868**人となりました。
(昨年度+308人)



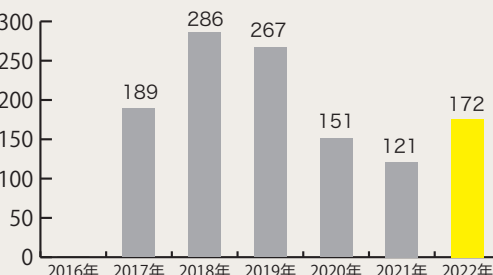
パトランJAPANメンバー推移

個人登録者 1,675 人 チーム登録者 1,193 人

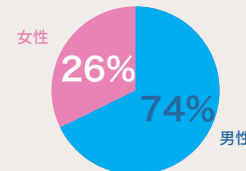
登録メンバー数



●年度別新規登録メンバー数 (パトラン JAPAN 経由での登録)



2022年度登録メンバーの男女比



PATORUN TEAM活動

NEW代表

2023年より新たにチーム代表に就任しました。



古河チーム
代表 遠藤 謙介



久留米チーム
代表 栗原 咲子

2022年度のチーム設立「パトランあらおチーム」

2022年度新たに、熊本県荒尾市にチームが発足しました。熊本県では初となるチームで全国16番目のチームとなります。

パトラングループ

パトランメンバーによる任意の集まりをパトラングループと称することができます。チーム化を目指す場合は、グループとしての活動実績を積み重ねることが必要です。

栃木

知多

伊丹

沖縄

沖縄西原町

島根

グループとして活動するためには予め①グループ名称②活動エリア③構成メンバーを事務局まで申請いただいています。

パトランチーム数

16

チーム

全チーム活動実績

活動回数	1,328	メンバー数	1,675
------	-------	-------	-------

佐賀チーム

代表
吉富 敦思

佐賀県全市町で合同パトランを定期開催する事を念頭に、官公庁とも連携し活動しました。大きな成果としては、小城多久支部を設立し、6市目となる小城市、多久市で合同を開催しています。そしてJ1サガン鳥栖との連携が始まり、各地の合同にサガン鳥栖から参加頂いております。10月に行った「おそうじ大作戦」では123名の方々が参加し、大量のゴミが集まりました。2月の3周年コンセプトイベントでは、神野小学校の子供たちとごみ拾いが出来、保護者を含め130名以上の参加となりました。

活動回数	53	メンバー数	156
------	----	-------	-----

市役所の報告担当窓口を一本化して頂き、メンバー誰からでも報告が直接出来るような仕組み構築した結果、対応や改善がよりスピーディーになった。
①交通安全運動・安全なまちづくり県民運動等へのパトランチームとしての参加
②反射タスキを合同パトラン時に市民に配布
①DENSO『はあとふる基金』よりパトランチーム西尾の活動と効果を認めて頂き助成金を頂き、DENSO様とパトランのコラボタスキを作成
②生命保険業界のMDRTファウンデーションよりパトランの活動と貢献を認めて頂き助成金を頂いた。今年度も地元企業様とのコラボ企画を計画していきたい。

代表
岡田 裕明

活動回数	27	メンバー数	82
------	----	-------	----

山形チーム

代表
佐々木 謙介

・従来のソロパトランや定例の合同パトランのほかに、子どもを対象とした体験パトランを実施した。
・米沢警察署、南陽警察署、長井警察署と連携し、定期的に合同でパトロールを実施した。また、長井警察署管内で開催されたマラソン大会をランニングポリスとともにサポートした。
・マラソン大会等でのPRや子どもとの体験パトランの機会を増やしていきたい。
・パトランでの地域貢献をもっと多くの方に知っていただくため、県内のアスリートと連携していきたい。
・地域住民や市民活動団体と交流を図り、活動の幅を広げていきたい。

活動回数	118	メンバー数	100
------	-----	-------	-----

チームスローガンである「みんなで気軽に楽しく続けよう」に則り、チーム運営の役割をみんなで分かち合い、持続可能なチーム運営体制づくりのために、代表や役割の交代にも取り組みました。大きな目標は、久留米市でパトランが当たり前のことと認知され、日常活動として定着することです。まず今年度は、継続的に活動するチームメンバーを増やし、チーム活動の柱である定例パトランを活性化させます。一人ひとりがメッセンジャーとなって、パトランの価値や「ため」を体現し伝えていけるよう、パトランの楽しさ充実さを味わえる場所を、メンバーのホームであるチーム活動で提供していきます。

代表
栗原 咲子

活動回数	24	メンバー数	20
------	----	-------	----

東京チーム

代表
渡部 信隆

2023年度も感染症との共存スタイルを継続。メンバー同士の絆、そしてメンバー一人一人にどのようにすれな寄り添えるかを焦点に活動を進めていきます。現在5拠点で開催しているチーム公式活動ですが、様々な地域での合同パトラン活動を開催し、未来の公式活動拠点の構築を進めていきます。

活動回数	53	メンバー数	104
------	----	-------	-----

宗像チーム

代表
永井 敦

宗像市補助金事業、パトロールワンデイ、他の福岡チームとの交流など横のつながりでは、キタキュー、古賀福津、糸島と交流した。また、自チームでは宗像市補助金事業に取り組んだのと、福岡県ながら防犯からの補助金などで新しいメンバーの増加に繋がった。目標は、無理せず活動を行うこと。休日や祝日は家族との予定もあるので休みにする。取り組みとしては、ながら防犯の講師を招いての講習会を行う。定期的なイベントパトランでメンバーの交流を深める。他チームとの交流は引き続き行う。

活動回数	119	メンバー数	40
------	-----	-------	----

びわこチーム

代表
大谷 一也

びわこチームは、メンバーそれぞれがライススタイルに合ったやり方や頻度で、無理なく楽しみながら続けることを大切にしています。2022年度は3周年を迎え、4周年につなげるという意味で、1年間に渡る湖周観光パトランを周年イベントとして実施し、今もまだ続いています。またイベントへの参加も積極的に取り組みました。活動としては、毎年少しずつでも進化していきたいので、また新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。忙しいメンバーばかりなので、うまくバランスを取りながらやっていきたいです。

活動回数	32	メンバー数	27
------	----	-------	----

古賀・福津チーム

代表(代理)
溝口 憲一

前年度まで断続的に続いたコロナ自粛期間を乗り越えチームをどう再構築するか。活動の持続性を念頭に10月から複数リーダー制を敷いて取り組みました。コロナ前と比べると活動の状況は雲泥の差があり、現在の体制からどう発展させていくか、簡単ではないが持続的に取り組み、宗像チームや博多チームとも交流しながら古賀福津地域で(できる限り在住の市民主体の活動へと移行させたい)の活動充実に繋げていきたい。
代表代理 井上慎也

活動回数	36	メンバー数	26
------	----	-------	----

あらおチーム

代表
甲木 喜一郎

今年も会員の皆さんが「できるしこ」を基本に活動を進めたい!会員数増員を図るため、行政・自治会・他団体とのイベントに積極的に参加。地元荒尾に、「パトラン活動」を知っていただくため、メディア取材を依頼する。

活動回数	269	メンバー数	18
------	-----	-------	----

5月より濱口幸さんに代表交代となります。

代表 竹内 誠二

活動回数	10	メンバー数	70
------	----	-------	----

松戸チーム

糸島チーム

代表
岸田 裕介

メンバー同士、仲良く週3回の活動を続ける(各自、最低限の負担で。そんなに高くないモチベーションでも継続できる仕組みで)
7/30 糸島市ボランティアフェアにて説明会・体験会を予定。さらなる周知、メンバーの拡大を目指します。

活動回数	119	メンバー数	40
------	-----	-------	----

北九州チーム

代表
仲村 龍治

2023年度も昨年度同様にイベントに力を入れていこうと考えております。北九州のみではなく他地域を巻き込んだイベント、ライブ配信を取り入れるなど、さらに充実させていこうと思っています。そして、みんなでパトランを行う楽しさを伝えていきましょう!

活動回数	178	メンバー数	748
------	-----	-------	-----

京都チーム

代表
鳥本 光照

コロナ禍なので、各地域のリーダーに地域の状況に任せつつ実施し、営業活動に力を入れた。今年度は京都府、京都府警との連携しながら、パトランの認知度を上げていく。

活動回数	168	メンバー数	130
------	-----	-------	-----

古河チーム

代表
遠藤 謙介

夏休み中に、親子で参加の合同活動予定。市内各所、合同末実施場所での活動。またイベントへの参加も積極的に取り組みました。今年度は地域各所のマルシェに参加し、PR活動と防犯啓発活動、チーム活動資金の確保をしていきたい。

活動回数	102	メンバー数	60
------	-----	-------	----

博多チーム

代表
立花 祐平

活動エリアを天神と博多の福岡市内の中心外にそえて活動を行なっていった。今年度も継続的な活動を維持しつつ、認知度を高めていき、周辺エリアに勤める企業の方などがチーム参加できるよう積極的に促していきたい。

活動回数	20	メンバー数	30
------	----	-------	----

代表 西川 雅彦

・毎週木曜日の定期的な活動、PR活動

活動回数		メンバー数	29
------	--	-------	----

東播磨チーム

都道府県別 Pato-Ranking

パトランの実施回数・活動時間・報告件数順位をポイント化した都道府県別ランキングです。東京都との僅差を制しNO.1となったのは山形県！
パトラン王国山形県追う東京都、千葉県、茨城県の関東勢、そして西からの愛知県、京都府、同じ東北の宮城県と、今後も各県の動向に注目です。

 **No.1 山形県 27P**

 **No.2 東京都 25P**

 **No.3 千葉県 24P**

No.4 愛知県 23P **No.8 岩手県 9P**

No.5 茨城県 15P **No.9 福岡県 8P**

No.6 京都府 12P **No.10 佐賀県 5P**

No.7 宮城県 10P

※各部門での順位を元にポイントを算出しています。

2022 活動回数部門

No.1 愛知県	4,457 回
No.2 山形県	4,455 回
No.3 東京都	3,534 回
No.4 千葉県	3,102 回
No.5 京都府	2,482 回
No.6 宮城県	2,268 回
No.7 茨城県	1,878 回
No.8 福岡県	1,587 回
No.9 滋賀県	1,248 回
No.10 岩手県	1,214 回

2022 活動時間部門

No.1 山形県	4,796 時間
No.2 愛知県	4,094 時間
No.3 東京都	3,358 時間
No.4 千葉県	3,345 時間
No.5 京都府	2,980 時間
No.6 宮城県	2,323 時間
No.7 茨城県	2,008 時間
No.8 福岡県	1,656 時間
No.9 岩手県	1,449 時間
No.10 滋賀県	1,088 時間

2022 報告回数部門

No.1 千葉県	1322 回
No.2 東京都	819 回
No.3 山形県	640 回
No.4 茨城県	551 回
No.5 岩手県	430 回
No.6 佐賀県	426 回
No.7 愛知県	413 回
No.8 熊本県	357 回
No.9 福岡県	347 回
No.10 島根県	293 回

ランキングデータはパトっちに入力のデータをもとに算出しています。

【ランキングの確認方法】

パトっちの地域別ランキングで毎月の都道府県別のランキングをリアルタイムで確認できます。ランキングは活動回数と活動時間の2種類が掲載されています。みなさんの活動で都道府県ランキングをUPさせましょう！



パトっちはこちら

PATORUN AWARD

2022-23

対象期間：2022.4.1-2023.3.31

1年の活動実績に応じて表彰するパトラン AWARD
活動成果・回数・時間の3つの部門を設けています。

**成果
部門**

パトっちに登録した報告回数
上位10人を表彰

**回数
部門**

パトっちに登録した活動回数
上位10人を表彰

**時間
部門**

パトっちに登録した活動時間
上位10人を表彰

 **ニューカマー部門**

2022年度に新たにメンバー登録した人を対象に表彰

竹内 正彦さん、新井 信男さん、山田 繁信さん、藤尾 豊さん、庄司 隆広さん
庄司 隆広さん、實方 大輔さん、大木 丈二さん、大沼 雅史さん、矢田 沙織さん
大萱生 瞳さん、入江 邦夫さん、愛敬 千恵子さん

2022年度

パトランの神 達成者

パトランの神はパトランの総回数が1500回以上を達成したメンバーに送られる称号です。
2022年度は新たに6人のメンバーが神ランクを達成しました！おめでとうございます！

CONGRATULATIONS

パトっち回数別
ランク設定

0～9回	ホワイト
10～29回	イエロー
30～49回	ブルー
50～79回	グリーン
80～99回	ブラウン
100～199回	ネイビー
200～299回	パープル
300～499回	オレンジ
500～699回	ブラック
700～999回	シルバー
1000～1499回	ゴールド
1500～	パトランの神



塚越 章彦 さん

1,836回



佐々木 謙介 さん

1,747回



鳥居 久美 さん

1,732回



白沢 雄司 さん

1,697回



谷川 勇太 さん

1,516回



菅原 靖男 さん

1,511回

OSAKA MARATHON 2022



3年ぶりの開催となった大阪マラソンでは5人の方がチャリティランナーとしてエントリーいただきました。
大会には、前年度エントリーの14人の方も加え、19人がチャリティランナーとして出走しました。



2023大会チャリティランナー

鈴木正宏さん、本谷 洋幸さん
拝師 聖二さん、品川恭徳さん
(パトラン事務局) 吉田真二

2022大会チャリティランナー

中川徳康さん、岡田章さん、播磨孝輔さん、林 賢幸さん
鳥本光照さん、蒲原佑太さん、萩原竜治さん、犬塚一彦さん
大河原宏樹さん、音納有理さん、塚原明香さん
(パトラン事務局) 吉田真二、栗原咲子、立花祐平

連続エントリー記録保持者！

犬塚一彦さん(愛知県西尾市)

チャリティ寄付先団体として関わるようになった2017年より4回
連続でチャリティランナーへエントリーいただいている唯一のメン
バーが犬塚さんです。



PATROL RUN DAY 2,000人が参加！

日本中のランナーがパトロールをするきっかけの日をつくろうと、ランナー向けサービスを手がけるラントリップ社とのコラボレ
ーションで、6月4日に「PATROL RUNDAY」を初開催しました。『PATROL RUN DAY』はオンラインランニングイベントと
して開催され、スマートフォンの計測アプリやGPSウォッチを使いランニング。街のパトロールをしながらランニングを計
測し、Runtripアプリへアップロード。日本全国、好きな場所から参加でき、参加者には抽選でランニングシューズをはじめ
豪華賞品が当たるチャンスも用意されています。イベント当日夜にはYouTube LIVEも配信され、ゲストにはランニングコー
チ・くれない 一かるさん、ランナー向け人気ポッドキャスト番組『ランニングチャンネル』を配信する上田怜さんが登場しまし
た。



RelationshipRun 京都で初開催！

11/27(日) Relationship Run in 京都を開催しました。「Rilationship Run」略して「リレラン」。この大会は友達、家族
仕事仲間など年齢を問わず多様なチーム編成でご参加するランニングイベントです。パトランによる冠のイベントとして初め
での開催となりました。毎年開催エリアが変わる回遊イベントとして、今後も年1回の開催を目指します。

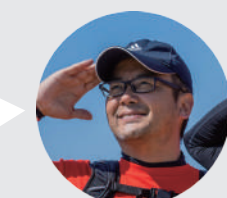


PATORUN One-day

PATORRUN One-dayは、様々な理由からデイサービス等に通う子どもたちに向けて、パトランを体験してもらうプログラ
ムです。2022年度は東京、京都、福岡の3ヶ所で活動を実施しました。



子どもたちが社会や地域とのつながりを持つ機会として実施しているPATORUN-one dayですが、子ども
たちの元気な姿と溢れる笑顔で、逆にこちらが活力をもらえる機会になっています。今後もPATORUN-one
dayを続けていくことで、子どもたちと共に、安心して元気に暮らせる街にしていきたいと思います。



パトラン活動成果事例



行方不明の高齢男性の発見

行方不明の認知症高齢者の発見・救助し、警察から感謝状を贈呈されました。



谷川勇太さん／京都

ご家族の方はすごく心配だったと思うので、無事にご家族の元に帰れたので良かったです。もしもそこで発見していなければ、凍死や交通事故やまたはなんらかの事故に巻き込まれた可能性もあったので早期に発見できなによりでした。。パトラン活動を通じて犯罪抑止ももちろんですが、人の役に立てたことがすごく嬉しかったです。改めてパトラン活動は必要と感じたので、これからも地域の為に困ってる人の役に立てるように活動を続けていこうと思います。



表彰



不審車両の発見と通報

白沢雄司さん／松戸市

前日のパトラン中に見かけた放置車両。何かあったのではないかと気になり、運転席を覗いてみると、一人の中年男性がシートを倒して寝ているように見えました。「もしかしたら凍死か窒息死か」と頭によぎったので、試しに窓を数度叩いてみました。喉元など観察するも一切の動きがないため不審に思い110番通報しました。数分後に警察官と救急車・消防車が到着し、消防士が車の鍵を開け確認すると男性の息がないことがわかりました。後部に炭があったらしく自殺の可能性が高いとのこと。すぐに鑑識や刑事さんが到着し、私はその場から退場となりました。通常だと見過ごしていた放置車両もパトランシャツを身につけ走るだけで、なんとなく勇気を出して一歩前に進む事ができます。亡くなった男性のご冥福を心からお祈りし、これからも見守り・見過ごす事案がないようパトランしていきます。



交通事故現場での救護

北九州・宗像チーム／北九州市

2023年1月3日パトラン北九州チーム主催のNew Yearパトランの際に交通事故現場に遭遇しました。場所は八幡東区の路上。遠くからドンツと大きな音が聞こえました。音の方向を見ると車が2台動かなくなっているのが見えます。一台は交差点の手間、もう一台は歩道の上に停まっています。北九州チーム所属の消防士パトランナー川崎さんの迅速な行動を筆頭に、それぞれが瞬時に状況を判断し役割分担。事故の加害者、被害者の救護とケア、交通整理などを行い対応。しばらくすると救急隊と警察が到着したので、状況を引き継ぎ事なきをえました。衝突した20代の男性と高齢のご夫婦は救急車で運ばれましたが、命に別状はなく安堵しました。



音がした遠くの交差点を見ると止まった向きが不自然な車がありました。交通事故だと思い、急ぎその車まで向かいました。その場で手をあげて『私が119番通報を行います。車2台の接触事故、それぞれの運転者から胸が痛いとのこと。救急車2台必要です。2人とも出血は見られない、会話は可能です。車は横転してなくて、ガソリン漏れもありません。』との通報を行い、1名の方の財布やスマホを救急隊に引き継ぐ準備をしていました。その間、他のメンバーが運転者に声を掛けてあげる等のケアを行っていました。



消防士パトランナー
川崎さん

認定パトランナー Certification Patorunner

認定パトランナーはパトランJAPAN公認のパトランナーです。一定の基準をクリアすることで認定されます。2022年度は、新たに9人の認定パトランナーが誕生しました。

認定パトランナー
一覧はこちら→



Certificated Patorunner

気が引き締まる思いで一杯です。今後はパトロールの技術的な面を高めていくとともに、活動の楽しさや素晴らしさをより多くの人に伝えられるよう、メンバーとコミュニケーションを深めたり、パトランのPRにも力を入れていきたいと思っています。

TOKYO



Certificated Patorunner

パトラン西尾の当時の代表に勧誘されたことがきっかけで始めました。小さい子どもからお年寄りの方々が笑顔で挨拶して頂けるよう頑張ります。

AICHI



Certificated Patorunner

ランニングをしながらボランティアができるって、自分にもできるかなと思いました。東京をもっと住みやすいところに、できれば地元福島でも広げたいです。

TOKYO



Certificated Patorunner

校区内での子どもが巻き込まれる事故が多発していたので、何かできないかと考えていた所にパトランの皆さんが載っていたので、私にもできるならやってみよう!と始めました。子ども達の手元を守れるように、楽しみながらもっと沢山の方にパトランを広めていきたいです。

SAGA



Certificated Patorunner

走るの得意じゃないのですが、パトランキタキューTeamおんがの松本リーダーのお誘いを受けて恐る恐る参加してみたら、意外にハマりました。地元のパトラン認知度アップと、メンバー増員を目指して活動を続けていきたいと思っています。

FUKUOKA



Certificated Patorunner

長年、趣味で月300kmほど走り続けていますが、人生半分の過ぎた時に「この足を誰かの為に生かしてみようかな?」と思いました。責任感を更に持って、いい模範になれるよう意識を高く持っていきたいです。今後も無理なく、楽しく続けていきたいと思っています。

KYOTO



Certificated Patorunner

秋には認定パトランナーになるんだ!!と決めてたから、自分ができる小さなことを重ねました。めげそうになることもありましたが、その積み重ねには必ずゴールがあることを学びました。これからは胸を張って『認定パトランナーです』と言えるよう、地域の安全安心を見守り続ける顔になれたらいいなと張り切っております!!

SHIGA



Certificated Patorunner

認定パトランナーとして活動出来ることを誇りに思います。名に恥じぬよう、今後も活動を継続していきます。そして、パトランをより多くの方々に認知していただき、安心安全な地域づくりの担い手を増やしていけるよう精進してまいります。先輩方のご指導、どうぞよろしくお願いいたします。

IWATE



Certificated Patorunner

Facebookでの皆さんの投稿や、私の投稿へのコメントやいいねなどでモチベーション維持に繋がってます。10周年イベントに参加しチームランも楽しかったので、今後はチームランにも参加していきたいと思います。

KANAGAWA

PATORUN CLUB TEAM



KICK OFF

2023年1月にオンパトランクラブチームが発足しました。全国2社目のパトランクラブチームとなります。結成式は、横浜のウェスティンホテルで開催。Onの皆さんに加え、関係者、パトランメンバー総勢50人を超える集まり華々しくスタートしました。



「オンは“走ることの楽しさ”を広めるために創業されました。ランニングを楽しむためには、誰にとっても安心できる地域社会を実現することが不可欠です。私たちオン・ジャパンメンバーは、パトランの公益性の高い活動趣旨に深く賛同し、横浜を中心とした地域社会への貢献を目指して参ります」

オン・ジャパン 駒田 博紀 代表

on Onは、2010年スイスで誕生したスポーツカンパニーです。ランニングセンセーションの革新を目標に掲げ、ブランド立ち上げからわずか12年間で、アメリカ・ポートランド、ドイツ・ベルリン、日本・横浜、中国・上海、オーストラリア・メルボルンなどに拠点を置き、ランニング、アウトドア、そしてライフスタイルにおけるプレミアムなシューズ、アパレル、アクセサリを市場に届けています。2019年11月には、世界的テニスプレーヤーであるロジャー・フェデラーが加入。フェデラーは、Onの製品開発やスポーツマーケティング、企業文化の醸成など多方面で貢献していきます。2020年7月にはスイスオリンピックチームのオフィシャルパートナーとなっています。Onの革新的なプロダクトは多くのファンを魅了し、世界60ヶ国以上で販売されています。



PATORUN CLUB TEAMについて

企業内で立ち上げるオフィシャルチームが「パトランクラブチーム」です。チーム立ち上げにより社員のみなさまが継続的にボランティア活動に取り組む機会を創出し企業としてのSDGsやCSRを促進することができます。



クラブチーム
による効果

社員の健康促進・ウェルビーイング向上

企業によるSDGsの推進

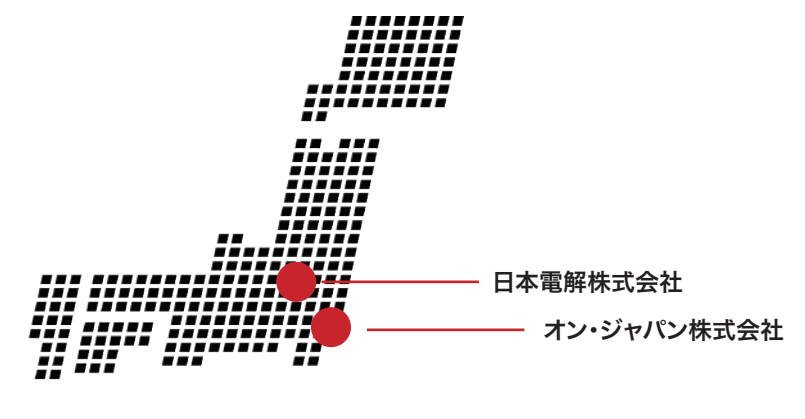
新卒採用に向けたアプローチ材料

クラブチーム設立によるメリット

- ・パトラン公認の公式チームとして活動
- ・パトランの名称を利用可能／チーム名に法人名称を利用可
- ・法人名称を入れたユニフォームの制作が可能
- ・パトランの有するネットワークへの参加

PATORUN CLUB TEAMの展開

2022年より本格的に展開を開始し、現在2社が導入しチームとしての活動を行なっています。23年度ではすでに2社及での導入が決まっています。また新たに学校法人での導入検討も始まっています。



ご支援いただいた皆さま Special Thanks 2022



パトランサポーター

月間・年間サポーターとして活動を支援いただきました。

古村 綾子さん／三上 真理子さん／山内 悠輔さん／沼尾 崇さん／今中 明弘さん／佐野 香織さん
吉富 敦思さん／久保山 裕昭さん／笹野 雄次郎さん／石本 聖次さん／福岡 徹祐さん／正垣 司さん
小笠原 俊道さん／辻村 ともこさん／坂井 哲也さん／秦 慎一郎さん／柴田 直彦さん／大沼 元継さん
南 博さん／田中 道子さん／岸 一也さん／山口 利一さん／福島 延子さん



2023年度よりパトランサポーター制度をリニューアルし、新たに「Patorun Member's+」となります。
入会特典も準備し、これまでより一層楽しみながらパトランを応援することができます。詳細はパトラン
WEBサイトよりご確認ください。

寄付支援

単発寄付にて活動を支援いただきました。

沼尾 崇さん／南 博さん／松本 了さん／上田 真紀さん／大原 祐子さん／瀧山 景一さん／渡 博子さん／小蘭 洋子さん
亀沢 ふみのりさん／久保山 裕昭さん／薄谷 英明さん／六川 光史さん／城野 徹さん／山本 直子さん／星野 清さん
高野 真さん／橋村 匡哉さん／米田 美智恵さん／大西 麻未さん／櫻木 昭宏さん／田中 真知恵 さん／Kuga Hayatoさん
入江 邦夫さん／砂村 正人さん／横山 香さん／毛笠 史寛さん／鈴木 雅宏さん／Kim Jayさん／河崎 健吾さん
下地 敦さん／阿部 真太郎さん／山田 洋さん／徳永 崇さん／太田 貴之さん／荻野 猛さん

10周年記念クラウドファンディング

パトラン開始10周年記念のクラウドファンディングでご支援いただきました。

渡部 有紀子さん／Kuo Ericさん／上田 真紀さん／愛敬 千恵子さん／渥美 正吾さん／伊藤 秀典さん／伊藤 有梨沙さん／井下 直樹さん
井上 則肇さん／稲富 貴洋さん／宇都宮 洋一さん／浦川 和幸さん／永沼 香織さん／永渕 勇一郎さん／榎本 智支さん／岡村 正信さん
加藤 洗さん／河合 将生さん／葛谷 隆二さん／吉富 敦思さん／吉留 朋美さん／久保山 裕昭さん／久本 大樹さん／錦 新吾さん
金久保 祐さん次／兼平 ひとみさん／古賀 賢一郎さん／古村 綾子さん／後藤 沙耶さん／幸島 慎さん／江藤 篤志さん／江頭 希栄子さん
高橋 裕之さん／高橋 和枝さん／本間 洋平さん／今野 さくらさん／今野 久美子さん／佐々木 創さん／佐々木 謙介さん／佐藤 みさきさん
佐藤 隆さん／佐藤 達明さん／佐野 香織さん／采野 知子さん／坂田 巧さん／山下 典子さん／山口 裕介さん／山崎 康成さん
山中 雅美さん／志水 直樹さん／寺崎 貴公さん／守谷 美香さん／狩野 祐次さん／出口 晋也さん／小野 健司さん／小野 智信さん
小野寺 崇さん／小野村 守宏さん／松浦 徳之さん／松永 由紀さん／松岡 正幸さん／松本 了さん／沼尾 崇さん／植木 大介さん
信隆 渡部さん／新井 信男さん／真栄喜 貴弘さん／諏訪 和男さん／成瀬 訓美子さん／清水 美穂さん／清水 陽子さん／千葉 栄子さん
千葉 美由紀さん／浅野 里緒菜さん／倉爪 かおりさん／大久保 智生さん／大串 亮平さん／大原 祐子さん／大塚 修二さん
瀧山 景一さん／中島 孝司さん／中島 未来さん／仲村 龍治さん／町田 睦夫さん／鳥居 久美さん／鳥本 光照さん／堤 朱美さん
渡 勝也さん／渡邊 暁さん／徳永 直子さん／内田 郁文さん／内藤 恵子さん／萩原 竜治さん／泊 吉伸さん／板橋 隆之さん
飛永 修一さん／百田 ひかりさん／武内 正子さん／福土 裕一さん／福島 延子さん／平間 光洋さん／米田 美智恵さん
片瀬 あゆみさん／北岡 雅子さん／北川 進太郎さん／本谷 洋幸さん／榎 照実さん／末永 聡さん／末包 祐子さん／木戸 直樹さん
矢田 沙織さん／友田 麻子さん／鈴木 孝治さん／鈴木 正宏さん／國竹 智子さん

寄付金の使途

いただきました寄付は、活動PR媒体（パンフレット・名刺等）の制作及びパトラン備品の購入費用として活用させていただきました。

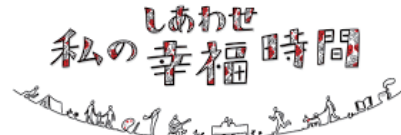
※パトランを運営する改革プロジェクトは認定NPO法人です。パトランへのご寄付は、寄付金控除（税制優遇）の
対象となるため、寄付金から2,000円を引いた額の最大50%が確定申告により戻ってきます。

2022年度の主なメディア・表彰実績



リクルートワークス研究所

「労働供給制約社会における治安維持
や住民サービスの低下をどう防ぐか」



tv 朝日『私の幸福時間』

島根で活動する狩野祐次さんとメンバー
みなさんをご紹介します。



東京ボランティアレガシーネットワーク

東京ボランティアのWEBサイトで東京
チームの活動をご紹介します。



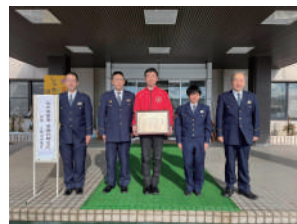
Sport Japan

JSPOが発刊するSport Japan
Vol.64にてパトランの取り組み
を紹介いただきました。



月刊ランナーズ4月号

月間ランナーズにて10周年記念
式典の様子をご紹介します。



山形チーム

2022年度の活動の功績が認められ
山形県長井警察署より感謝状を贈
呈いただきました。



古河チーム 諏訪和男さん

「J.P.生きがい振興財団」主催の地域安全
功労賞授与式で表彰いただきました。「管
内の刑法犯認知件数の減少や地域住民の
防犯意識の高揚に大きな貢献を果たした」
と評価いただいています。

パトランJAPAN事務局より挨拶

2022年度のお礼とご報告

2022年度も日本全国での活動ありがとうございました。パトランを開始して10年の節目を迎える年であり
例年以上に肩に力が入る1年でしたが、多くのメンバーの協力により、次の10年に向けた確かな手応えを
感じることができました。これからの10年も引き続きよろしくお願いします。



立花 祐平



時安 里江



高堂 大輔



吉田 真二



栗原 咲子



八尋 真耶

2022年度をもって栗原はパトランJAPAN事務局を退任し、パトラン久留米チーム代表に就任となりました。
引き続き、温かく応援いただけますと幸いです。

パトランの活動は皆さまの支援によって支えられています。

パトランの活動の約 8 割は寄付によって成り立っています。多くの方からのご支援が集まることで、パトランは大きな力を持って活動を推進することができます。

パトランNEXT10 ACTION!

犯罪件数半分に

パトランを
全国47都道府県へ

パトランチームを
全国に

世界へ向けて
パトランを発信

1 犯罪件数半分に

刑法犯の認知件数の数を2022年の600,000件から、今後10年で半数の約300,000件まで減らすことを目標とします。

2 パトランを
全国47都道府県へ

2013年に開始以降、10年で活動エリアを44都道府県へ広げてきました。残りの3県(徳島、石川、新潟)で展開することを目標とします。

3 パトランチームを
全国に

パトランチームは2022年3月現在で11の都道府県で16チームを展開しています。これを全国47都道府県に広がっていきます。

4 世界へ向けて
パトランを発信

日本で生まれたパトランの持つ概念を世界へ向けて発信し、新たなスポーツとして定着することを目指します。それにより、全世界でのパトラン人口を増やしていきます。

支援者の声

山内 悠輔さん／東京在住

2015年にパトランを始めて今年で8年になります。パトランを始めてから地元で友達と居場所が出来、元々走るのが嫌いだった私はパトランがきっかけでランニングが楽しくなり新たな趣味になりました。またフルマラソンも参加、全国のパトランナーと会うことが出来て楽しい日々を送っています。パトランに恩返しをしたいと思い、少額ではありますが支援をしました。これからもパトランが活躍することを願っております。

寄付会員での継続支援や一回限りの支援、ふるさと納税購入が支援につながります。

Patorun Member's +

”パトランメンバーズプラス”はパトランの Vision・Mission に共感しパトランの活動を支えるメンバーシッププログラムです。登録いただくと限定グッズなどの特典をプレゼント！パトランメンバーのみならずどなたでも入会いただけます。

メンバー特典

月額500円	パトランロゴタオル
月額1,000円	メンバーズプラス限定グッズ
月額2,000円	メンバーズプラス限定Tシャツ
月額3,000円	Ledlenserライト (4000円相当)
月額5,000円	Onシューズ (15,000円相当)



特典は2年目以降も毎年継続します。グッズ内容は年度により変更場合があります。



今回のみの寄付

寄付付きアイテムの購入や自由な額でご寄付いただけます。



※パトランを運営する改革プロジェクトは認定 NPO 法人です。パトランへのご寄付、付金控除（税制優遇）の対象となるため、寄付金から 2,000 円を引いた額の最大 50% が戻ってきます。

ふるさと納税

佐賀県のふるさと納税を通じてパトランの応援をお願いします。ふるさと納税を通じて、いただいた寄付はパトランの発展のために大切にに使わせていただきます。

<Why? 佐賀県>

佐賀県のふるさと納税は、皆様が支援したい佐賀県内の NPO 等を指定して寄附することができます。いただいたご寄附は、その額の 85 % を NPO 等にお渡ししており、NPO 等の大きな課題の一つである資金調達を可能にします。佐賀県は、この仕組みにより NPO 等が自ら考え行動する自発の地域づくりの促進を応援しています。



佐賀牛や佐賀米
その他魅力的な特
産品を準備してい
ます。